

第2号議案

平成31年度(令和元年度)村上市立図書館の活動評価

[基本評価]

① 利用状況

項目	29年度	30年度	31年度	協議会評価	備考	参考増減(%)
入館者数(人)	117,092	125,472	111,130	—	中央館のみ	-11.4
個人貸出冊数(冊)	156,656	156,343	146,964	—		-6
貸出人数(人)	50,552	50,248	47,310	—		-5.8
予約件数(人)	11,069	10,316	9,796	—		-5
新規登録者数(人)	655	704	536	—	中央館のみ	-23.9
登録者数(人)	14,375	15,035	15,761	—		4.8
インターネット利用数(件)	1,843	2,086	1,988	—	中央館のみ	-4.7
開館日数(日)	290	288	271		中央館のみ	-5.9
郷土資料受入点数(点)	244	155	171	—		10.3
利用満足度(%) (全体的な満足度) (たいへん満足+やや満足)	79.26	78.39	82.50	—	中央館のみ 回答者数:103人 うち たいへん満足 66人 やや満足 19人	5.2

※評価項目については、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館等の影響により例年との比較に偏りが生じるため評価は行わない。

②管理運営費(各年度の決算額・千円)

項目	29年度	30年度	31年度	備考
中央図書館経費	14,939	15,168	15,289	
地区図書館・分室経費	3,045	2,044	1,308	
(うち資料費)	(2,800)	(1,799)	(1,230)	
図書館ネットワーク等経費	40,835	41,500	40,524	
(うち資料費)	(7,608)	(7,500)	(7,500)	

○重点事項達成に係る事業 : 「第2次村上市子ども読書活動推進計画」策定事業

《事業概要》

子どもたちが、自ら考え判断し、さまざまな問題を解決して未来をたくましく切り拓いていくことができるよう、その活力の源となる読書活動の環境づくりを地域全体で積極的に推進する。

《事業実績》

①1次での「村上市子ども読書活動推進計画」の検証を実施し、結果を踏まえたうえで2次の計画を実施している。
 また、策定委員として子ども課(保育園担当主任)、学校教育課(指導主事)、生涯学習課(公民館事業担当)と連携し、現段階において市立保育園(年中児保護者)、市立小・中学校(小6年・中2年)児童生徒及び図書担当職員へのアンケート実施結果を基に、素案の協議を進めている。

《協議会における事業評価》

事業	評価	評価理由
①	A	新型コロナウイルス感染拡大防止の臨時休校等によりアンケートの実施を遅らせたり、検討委員会を文書持ち回り方式で開催したりと、多少の遅れはあったが、現段階では完成に向けスムーズに進行できている。

○重点事項達成に係る事業 : 図書館資料整備事業

《事業概要》

- ①幅広い分野の最新情報を提供できる資料収集に努める。
- ②地域資料、行政資料の収集整備に努める。
- ③「村上市子ども読書活動推進計画」に基づき、全館で児童書の充実を図る。

《事業実績》

- ①平成31年度において4,711冊(一般書3,107冊、児童書1,604冊)の図書を購入した。
(H30年度:5,287冊((一般書3,479冊、児童書1,808冊))
- ②地域資料、行政資料については、新潟県及び村上市岩船郡に関する資料171冊を受け入れた。
(H30年度:155冊(購入12冊、寄贈143冊)受け入れ。)
- ③平成31年度において1,604冊の児童書を購入し、中央図書館1,196冊、朝日図書館97冊、荒川図書室108冊、神林図書室103冊、山北図書室100冊を配置した。
(H30年度:1,808冊(中央1,236冊、朝日163冊、荒川148冊、神林129冊、山北132冊))

《協議会における事業評価》

事業	評価	評価理由
①	A	<ul style="list-style-type: none"> ・図書購入については、計画的にほぼ全額予算を執行した。 ・地区館分の予算が更に削減されたものの各地区の利用ニーズに沿った資料を分類が偏ることなく選書し購入した。 ・地区館において経年劣化した資料を除籍し、書架整理を実施した。
②	A	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料の購入12冊、寄贈143冊と受入件数は前年度を上回った。 ・出版された資料はほぼ収集し所蔵した。
③	A	限られた予算で課題図書や、推奨図書など積極的に購入し、一般書とのバランスを調整しながら児童書の整備に努めた。

○重点事項達成に係る事業 : 職員研修等

《事業概要》

様々な研究機会を確保し、図書館職員の資質の向上を図る。

《事業実績》

① 平成31年度は次の研修会に職員を派遣した

【外部研修】

- ・平成31年度新潟県公共図書館児童部門研究集会(2人) 6月26日
- ・平成31年度新潟県公共図書館中堅職員研修会(1人) 9月20日
- ・平成31年度新潟県立図書館協議会委員連絡協議会及び県内公共図書館総合部門研究集会(4人) 10月16日
- ・平成31年度第2回公立図書館長会議(1人) 11月15日
- ・平成31年度新潟県立図書館実務担当者会議(3人) 12月6日
- ・平成31年度新潟県立図書館下半期訪問研修(9人) 12月13日
- ・平成31年度新潟県公共図書館職員専門研修会(2人) 3月27日

【職場内研修】

- ・各地区図書室の図書館担当者端末操作研修会 随時
- ・その他読み聞かせ研修 随時

《協議会における事業評価》

事業	評価	評価理由
①	A	各分野の研修に参加したことにより職員のスキルアップにつながった。